

木津川ダム群臨時水質調査結果

平成27年

10月2日 採水

ダム名	地点名	項目 単位	採水日 月日	採水時間 時分	気温 ℃	水温 ℃	pH	COD mg/l	クロロフィルa μg/l	2-MIB ng/l	シオロシン ng/l	マイクロシチンRR mg/l	マイクロシチンYR mg/l	マイクロシチンLR mg/l	植物プランクトン (優占種) 群体/ml	備考
青蓮寺ダム	折戸川分画フェンス 上流右岸 (ダムサイトより 1.5km付近)	-	10月2日	10:45	—	—	7.3	10	126	—	—	0.00062	0.00003	0.00038	<i>Microcystis wesenbergii</i> (マイクロシチニス ペーゼンベルギー) 460	マイクロシチンLR 水道指針値 0.0008 WHO-GL 0.001
	ダム下流発電所放水 口	-	10月2日	10:30	—	—	7.3	2.4	3.3	—	—	<0.00001	<0.00001	<0.00001	<i>Fragilaria crotonensis</i> (フラギラリア クロトネンシス) 180	

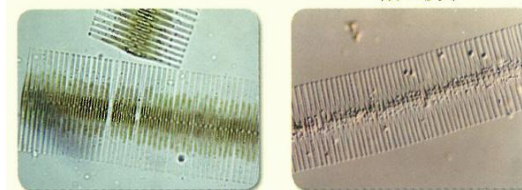


【参考】

フラギラリア属とは
フラギラリア属は、植物プランクトンの珪藻類に分類されます。
殻面で連結してくし形に連なり、群体をつくります。
群体をつくっているところから「オビケイソウ」と言われています。
単独で浮遊する種もあります。
アオコのなかま（藍藻類）ではありません。

Fragilaria crotonensis

殻の写真



細胞の長さ 40~170μm 細胞の幅 2~3μm

(出典)

「やさしい日本の淡水プランクトン図解ハンドブック」合同出版株式会社

※マイクロシチンにはLR、RR、YRの3種類があり、このうち
マイクロシチンLRについては水道水の要検討項目として目
標値0.0008mg/l(暫定値)とされています。なお、水道水に
おいては、マイクロシチンは浄水場での塩素処理により分
解されますので、水道水への影響はありません。